

医師のための ノンテク仕事術

CONTENTS

序～ノンテクニカルスキルとは～	前野哲博	3
-----------------	------	---

知識編

第1章 自分を知り、他人を理解する

1 コミュニケーションスタイル	園田由紀	10
1. 認知システム理論		
2. 認知スタイルによるコミュニケーションスタイルの違い		
3. チームとタイプ		
4. 認知スタイルの違いが生み出す言語の違い		
5. タイプとモチベーションの源泉の違い		
6. タイプの違いとチームの改善		

第2章 人に教え、人と接する

1 仕事の教え方	鈴木英雄	27
1. 教える前に		
2. 教え方の4段階		
2 学習者の成長を促すフィードバックの進め方	前野哲博	34
1. 指導者に求められる「教育的診断・治療」		
2. 「教育的診断・治療」の3つのステップ		
3. STEP1「聴く」		
4. STEP2「認める」		
5. STEP3「次に生かす」		

3 人への接し方

1. 人との関係をよくするためのスキルを身につけよう	吉本 尚	46
1. 仕事上の「人への接し方」をよくする基本心得		
2. 「人への接し方」の問題に対処する枠組み		

4 コンフリクトマネジメント

1. コンフリクトを、医療チームの成果を高める推進力にしよう	稻葉めぐみ	54
1. コンフリクトとは何でしょうか？		
2. コンフリクト対処スキルを磨こう！		
3. コンフリクト対処のタイミングや対処のコツについて		

第3章 チームを形成し、前に進む

1 業務改善のしかた 五十野博基 64

1. TWIと作業分解シート～作業分解シートによる業務改善のねらい～
2. 第1段階：作業を分解する
3. 第2段階：細目ごとに自問する
4. 第3段階：新方法に展開する
5. 第4段階：新方法を実施する

2 チームとは何か 守屋文貴 79

1. チーム医療が求められる背景
2. 職能別組織とチーム型組織

3 チーム医療を実現させるためのリーダーシップ 守屋文貴 85

1. 指示命令型リーダーシップと支援型リーダーシップ
2. チーム型組織におけるリーダーの課題

4 会議の進め方

ファシリテーションスキルを身につけ、話し合いの質を高めよう 守屋文貴 95

1. よい話し合いの4つのステージ
2. ファシリテーションスキル
3. ファシリテーターのbeing（あり方）

5 問題解決の原理原則 守屋文貴 104

1. 問題とは“解釈”である
2. 「発生型」の問題と「設定型」の問題
3. 「ジグソーパズル型」の問題と「ルービックキューブ型」の問題
4. ロジカル思考による問題解決
5. システム思考を使った問題解決

第4章 効率的に仕事を進める

1 タイムマネジメント 朝倉健太郎 122

1. タイムマネジメント再考～追われる生活からの脱却～
2. やるべきこと、やりたいことのマネジメント～あなたが時間の管理者になる～
3. そして「人生のPriority Management」へ

2 忙しい人のための仕事術

GTD®で、ストレスフリーに生産性を高めよう 近藤克明 129

1. 3つの性質の仕事
2. 生産性を阻害する要因
3. GTD®の5つのステップ

実践編

1 仕事を教える

- 医療人1年生にはこうやって教えよう 石塚孝子 138
1. 教える前に
 2. 作業分解シートを使用した「仕事の教え方」の実際
 3. 応用例のご紹介
 4. TEAMS-BIの最大のメリット

2 業務を改善する

- 実行する際のヒント、コツ 五十野博基 150
1. 筆者の業務改善への芽生え
 2. TWIとの出会い
 3. 第1段階：作業を分解する（現状をすべて把握する）を行うとき
 4. 第2段階：細目ごとに自問する（現状のプロセスを分析する）を行うとき
 5. 第4段階：新方法の実施

3 システム思考を使った問題解決

1. 視野を広げて、構造を捉える
2. コミュニケーションツールとしてのシステム思考

4 会議を進める

- こんなふうに変わりました、タ○クツだった指導医養成講習会 濑尾恵美子 165
1. まずは「共有のステージ」
 2. グループサイズの工夫
 3. ファシリテーターのあり方
 4. 最後に「明確化のステージ」

5 実践！ノンテク仕事術で変わった！

- 自分自身を理解する MBTI® 前野哲博 173
突然、病院の会議で議事進行を任されたら 鈴木英雄 174
自分と職場のスタッフ、互いを理解すれば現場が変わる！ 吉本 尚 176
円滑な話し合いに役立つ MBTI® セッション 大澤さやか 177

索引 180